

日本共産党 和歌山市委員

# ふじい健太郎

No.966

13.7.3

## 6月定例市議会報告



6月28日(金)6月定例市議会が終わりました。日本共産党市会議員団は、市長が提案した承認案件2件と議案16件(補正予算を含む)には賛成しました。問題のある3件の議案には、反対。森下市長の議員が反対討論を行いました。今号は、森下市長の反対討論と日本共産党議員の質問を報告します。

## 自治体職員給与削減の給与削減 国の強制は拒否すべき

議案第2号は、給与削減を前提に地方交付税が削減されたため職員の給与を減額しようとするものです。有無を言わさず地方交付税を減額し、自治体職員の給与を削減する。この削減について、その写真を見て「給与削減は、何ヤコレ!!」と怒り、自治体職員は「めっちゃ減らさないと、給料は減る」と怒り、市民は「たしかに大賛成!!」と喜びました。

## フリーの人々



て人事委員会が「人事院勤告制度の趣旨」と異なり遺憾なく意見を述べました。市長は地方自治体の長として国の無法なやり方は毅然と拒否すべきであり、この議案には賛成できません。議案第5号、第6号は市営住宅の管理を指定管理者に委ね、その管理戸数を44団地へ拡大しようとするものです。指定管理者にすることによって空き家修繕の日数短縮や人件費の削減をメソットに挙げていますが、市民の居住の安定が目的ならば

日本共産党 街頭演説会  
市田忠義 書記局長が 演説します  
7月8日(月) 18:00~  
JR和歌山駅前

こんにちは  
日本共産党の  
ふじい健太郎  
です。  
(その374)

参議院選挙が始まりました。21日が投票日ですが、当日、用事があって投票所に行けない人は、期日前投票ができますので、ぜひ、投票をお願いします。期日前投票は、和歌山市選挙管理委員会(市役所西側の産業会館1階)で行えます。日本国民の政治への関与の方法は、間接民主主義をとっており、選挙で選ばれた代表者(候補者または政党)を通じて、みずから期待する政治の実現をめざすこととなります。そのために、選挙の際にかかげる「公約

を見て聞いて、みずから思いに一致または、近い候補者・政党を選ぶということとなります。「人物を選ぶ」という方もありますが、当選後の政治活動は、政党に所属している以上は、所属政党の公約と決定に基づいて行動することとなります。選挙前にかかげた公約と真逆の行動をとれば、国民への裏切りであり、本来なら辞職しなくてはなりません。それほど公約とは重要なものであるはずですが、私たち主催者は投票するだけで終わらず政治活動の監視も忘れるはならないのです。



ふじい健太郎 前 県 会 議 員

# 安心して医療受けられる市に

6月18日(火)日本共産党の松坂みち子市会議員は、安心して医療が受けられるための施策について、一般質問しました。松坂議員は「病院へ行きたいけれども金がない」という相談が多数寄せられることを紹介し、市長に市民の命をどのよう

に守るのかと質問。無料低額診療事業(窓口での自己負担分を医療機関が減免す

## 農業施策の具体的な提案

6月19日(水)日本共産党の渡辺忠広市会議員は、TPP参加問題や市の農業施策について一般質問しました。渡辺議員は、県内生

産量1位の本市水稻栽培がTPP参加により打撃をうけること、農業用水を活用する葉物野菜栽培にも深刻な影響を及ぼすことを指摘し

助成すること(旭川市、高知市で実施)、国保法44条で定められている一部負担金の減免制度を実施するよう要求しました。しかし、市長も当局も事態から目をそらした容れに終始?!

# こんにちは 日本共産党



安倍自公政権は、国民の批判と不安をよそに、停止中の原発の再稼働と輸出に露骨にかじを切っています。

通じて、原発が技術的に未完成で、いったん事故を起こせば予想を超える大被害をもたらすことを痛感させられました。事故から2年以上たっても原子炉の中がどうなっているかもわからないのは当然です。

では、いまだ15万人以上が避難を余儀なくされています。被災者の不安を第一に考えるなら、原発の再稼働や世界各国への異常な売り込みが許されないのは当然です。

日本共産党は「即時原発ゼロ」を主張し、再稼働と輸出の中止を求めていきます。

## 市教組定期大会であいらつ

6月22日(土)午後、市教組の第87回定期大会で日本共産党市議団から私、ひめだが出席。連帯のあいさつをさせていただきました。

水た歴史認識を広め、憲法改定を声高に叫ぶ勢力が増える中、「教入子をふたたび戦場に送らない」のスピーチを掲げる市教組は輝き重なりを増えています。

世界に通用しない歪曲

市長にTPP参加への農業の影響を質問しました。渡辺議員は、市の農業施策として、生産緑地制度の利用拡大を図るために対象枠を広げることや耕作放棄地対策として市民農園を拡

大すること、また加太の森林公園に関し、樹木の生育を促進するために工業用水道から発生する汚泥を活用することを提案し、取り組みの現状と今後の展望について質問しました。

## 市職員採用試験 受験案内

- ① 受付期間 持参 8月8日(日)9日(月) 午前8時30分~17時15分
- ② 郵送 8月9日(日)の消印有効
- ③ 第1次試験日 9月22日(日)
- ④ 第1次試験会場 西和中学校
- ⑤ 採用予定日 2014(H26)年4月1日

☆試験に関する問い合わせ  
和歌山市人事委員会事務局 435-1371  
七番丁23 南別館3階(土日祝を除く 8:30~17:15)

試験区分	採用予定人員
行政職Ⅲ種	事務職 3人 土木職 1人
資格免許職Ⅰ種	社会福祉士 3人 臨床心理士 1人 保健師 2人 薬剤師 2人
資格免許職Ⅱ種	保育士 5人
消防職Ⅲ種	4人
身体障害者を対象とした行政事務職	1人